

OPTIS™ INTEGRATED NEXTイメージングシステムは、カテーテル検査室への据え置き型のOCTシステムです。Ultrreon™ソフトウェアの搭載により、美しくシンプルで直感的なデザインになり、カテーテル治療や検査に有用な情報を迅速に提供しPCIの最適化を支援します。AIによるオートメーション機能※と改良されたインターフェースによって、カテーテル室の標準化および、患者さんのよりよい転帰に貢献することが期待されます。¹⁻⁴



製品の特長

- 人工知能 (AI) が搭載※されたシンプルで直感的なインターフェースは、より操作しやすいプラットフォームへ変わりました。石灰化の組織性状と血管径の自動検出により、前処置とステント留置ストラテジーの策定を支援します。
- 清潔領域より操作可能なテーブルサイドコントローラーを設置し、解析や計測などを迅速に実施します。
- 心筋血流予備量比 (FFR) と安静時指標 (RFR) の測定も可能です。
- 院内またはカテーテル室のシステムとDICOM接続が可能です。(MWMおよびPACS接続)

Ordering Information

カタログ番号 製品名

	OPTIS™ Integrated Nextイメージングシステム
1014933	OPTIS™ Integratedシステム、駆動モーター装置および光学制御装置、OPTIS™ Nextテーブルサイドコントローラー、OPTIS™ Mobile Next接続キット (アンギオ同期用キット)
	OPTIS™ Integrated Nextアップグレードキット
1014935	OPTIS™ IntegratedシステムをOPTIS™ Integrated Next、テーブルサイドコントローラー、Ultrreon™ソフトウェアにアップグレードする際に必要なすべてのコンポーネントが含まれています

1. Data on File at Abbott.

2. Zhang J, et al. Intravascular ultrasound versus angiography-guided drug-eluting stent implantation: the ULTIMATE trial. J Am Coll Cardiol. 2018;72(24):3126-3137.

3. Hong M et al., IVUS-XPL 5 Year Outcomes, TCT 2019.

4. Jones et al. JACC Cardiovascular Interventions, 2018, vol 11 (14).

"Angiography Alone Versus Angiography Plus Optical Coherence Tomography to Guide Percutaneous Coronary Intervention – Outcomes From the Pan-London PCI Cohort".

製品コンポーネント



コンポーネント	説明	接続	寸法 / 重量	種類の仕様
システムキャビネット (SC)	イメージングエンジン、コンピューター、電源絶縁装置が含まれています。操作室または機械室に設置します。	ブームモニターまたはブームモニターの画像切替器、操作室モニター、キーボード、マウス、DOCホルスター、血管造影システムの接続、DICOMサーバー	61 cm×34 cm×60 cm (高さ / 幅 / 奥行き) 51 kg	消費電力:400 VA 最大入力:100~240 V、約50/60 Hz ビデオ出力: SXGA 1280×1024 DVI-D, VGA ビデオ入力 (Live Angio): 1024×1024フレームレート15 以上を推奨 ビデオ入力フォーマット: VGA, DVI-A, DVI-Dなど (その他規格も調整可能) ビデオ解像度: 最低1024×1024、最高1600×1200
DOCホルスター	DOCを使用しないときに収納します。如置室にあるテーブルレールまたはモニターブームにクランプで固定します。	システムキャビネット、テーブルサイドコントローラー (Bluetooth接続時)、Wi-Box™ (無線)	25 cm×12 cm×16 cm (高さ / 幅 / 奥行き) 1.4 kg	—
テーブルサイドコントローラー (TSC)	テーブルサイドでOCTおよびFFR/RFRを制御します。如置室内のテーブルレールに固定します。	DOCホルスターに接続します。BluetoothまたはUSBケーブル接続	14 cm×9 cm×21 cm (高さ / 幅 / 奥行き) 0.7 kg	Bluetooth接続時は、別途電源が必要 入力:100~240 V、約50/60 Hz、0.5 A
ビデオ入力コンバーター	システムキャビネットを血管造影システムのビデオ出力に接続する際に使用します。	システムキャビネット、血管造影システム	最長30 m	入力:100~240 V、約50/60 Hz、0.5 A ビデオ入力フォーマット: VGA, DVI-A, DVI-Dなど (その他規格も調整可能) ビデオ解像度: 最低1024×1024、最高1600×1200
FFR/RFR測定用 Wi-Box™システムオプション	大動脈圧の無線送信を行います。	OPTIS™ Integrated Systemへの無線接続、受信機はDOCホルスター内蔵	8.7 cm×10.8 cm×3.3 cm (高さ / 幅 / 奥行き) 0.13 kg	—
駆動モーター装置および光学制御装置 (DOC)	OCTイメージングカテーテルを駆動します。	DOCホルスターと常時接続	10 cm×9 cm×24 cm (高さ / 幅 / 奥行き) 1.6 kg	—
USBエクステンダー	システムキャビネットを機械室などに設置した際に、操作室に設置したキーボードやマウスへ接続するために使用します。	システムキャビネット、操作室キーボード、マウス	最長30 m	入力:100~240 V、約50/60 Hz、0.4 A
操作室モニター、キーボード、マウス	操作室からOPTIS™システムの操作を実行します。	システムキャビネット、USBエクステンダー	モニター対角48 cm 41 cm×41 cm×22 cm 4.0 kg	解像度: SXGA 1280×1024 入力:100~240 V、約0.4~0.8 A
DVIエクステンダー	システムキャビネットを機械室などに設置した際に、操作室に設置したモニターへ接続するためなどに使用します。	システムキャビネット、操作室モニターまたは画像切替器	最長30 m	入力:100~240 V、約50/60 Hz、0.3 A ビデオ出力: SXGA 1280×1024 DVI-D, VGA

販売名: SJM FD-OCT Integratedイメージングシステム
販売名: SJM OCTイメージングカテーテル
販売名: ドラゴンフライ オプスター OCTイメージングシステムカテーテル

医療機器承認番号: 22700BZX00153000 分類: 管理医療機器
医療機器承認番号: 22300BZX00307000 分類: 高度管理医療機器
医療機器承認番号: 30100BZX00237000 分類: 高度管理医療機器

This material is intended for use by healthcare professionals only. Information contained herein for DISTRIBUTION in Japan ONLY.
Illustrations are artist's representations only and should not be considered as engineering drawings or photographs. Photos on file at Abbott.

本製品は、医師による使用または医師の指示の下で使用される製品です。本書は、医療従事者のみを対象としています。
製品の使用にあたりましては、添付文書及び取扱説明書をご確認のうえ適正使用にご協力をお願い申し上げます。

製造販売業者

アボットメディカルジャパン合同会社

本社: 〒105-7115 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター
お問い合わせ: 販売部
〒108-6304 東京都港区三田3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー 4F
Tel (03)4560-0780 Fax (03)4560-0781

™ Indicates a trademark of the Abbott Group of Companies.

www.cardiovascular.abbott/jp

©2025 Abbott. All rights reserved. (MAT-2115613 v2.0)

